

GAP手法を取り入れて農場の整理・整頓を進めましょう

あなたの農場も「5Sの取組」 すすめませんか？（その1）

胆振農業改良普及センター

広い倉庫に使わなくなった機械や資材を仮置きしたまま、何ヶ月あるいは何年も経っていませんか？置き場所も大事な経営資源です。整理、整頓をしてスペースを効率的に使いましょう。

【試算例：倉庫1㎡当たりのコストは？】



200㎡の鉄骨倉庫を1,500万円で作り、償却年数が31年なら・・・
1㎡あたり年間2,400円のコストなんだな。

【試算例の倉庫に機械を1年置いたら？】

使わなくなったロータリーハコを1年置くと、だいたい10㎡ぐらいは占有するから、年間2万4千円のコストに相当か・・・。



まだ、使えるから「もったいない」と思い、用途がはっきりしない物を取っておくことは、経営資源としての場所をムダにし、かえって「もったいない」状態にしている可能性があります。

GAP手法の中には、このようなムダを無くすための「5Sの取組」があります。

表1 「5Sの取組」内容

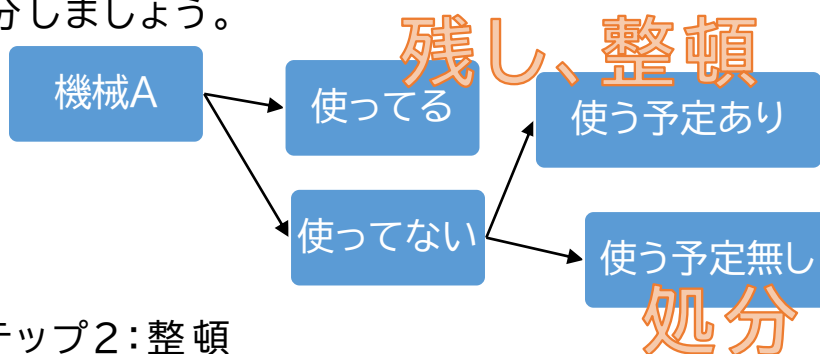
整理	「すてること」で、業務に必要なものだけを残し、不要品を処分する。
整頓	置き場所・置き方を決めて、ものを探すという無駄な行動を一掃する。
清掃	必要なものをきれいな状態に保ち、いつでも使えるようにする。
清潔	必要なものがいつでも使える状態を常に維持する。
躰(しつけ)	決められたことを守り、習慣化する。

「改善マニュアルNO.1 5Sによる作業のムダ・ミス削除」
 (株式会社 日本能協会コンサルティング) より

<整理と整頓について>

ステップ1:整理

・機械、器具、資材など必要か不必要か何時使うのかの判断基準で「整理」しましょう。
 「何時か使うかも……」というものは使いません。
 処分しましょう。



ステップ2:整頓

・整理して残った機械、器具、資材を視覚的に見つけやすいよう整え表示を行いましょよう。
 また、取り出しやすく仕舞いやすいような工夫も重要です。
 ・資材などは、在庫の管理をして不要なものを購入しないようにしましょよう。

5S の清掃、清潔、躰については次号